

〜墮落の章〜

疑 わ し し い 女

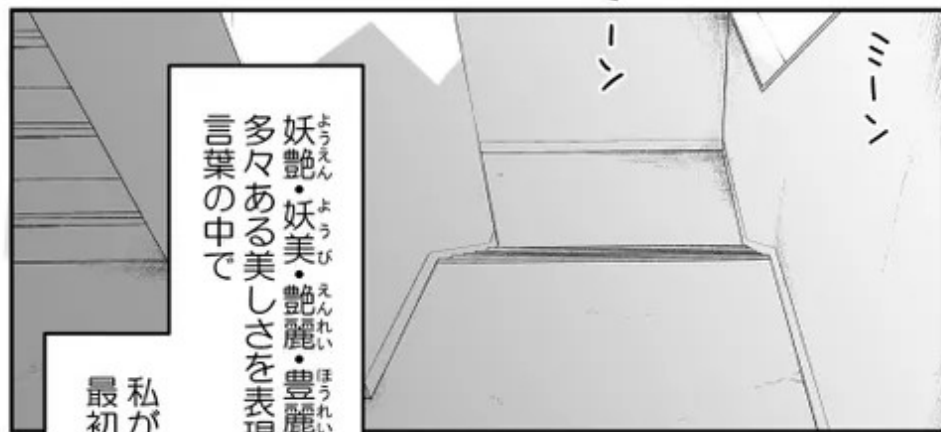
モノクロイド

Monochroid

DOJIN

R18

成人向け



妖艶・妖美・艶麗・豊麗
多々ある美しさを表現する
言葉の中で

私がその女に抱いた
最初の印象は



その中の
何れでもなく



これと言って
目を引く訳でもない



平凡なものだった

疑わしい女

モノクロイド



連続腹上死：

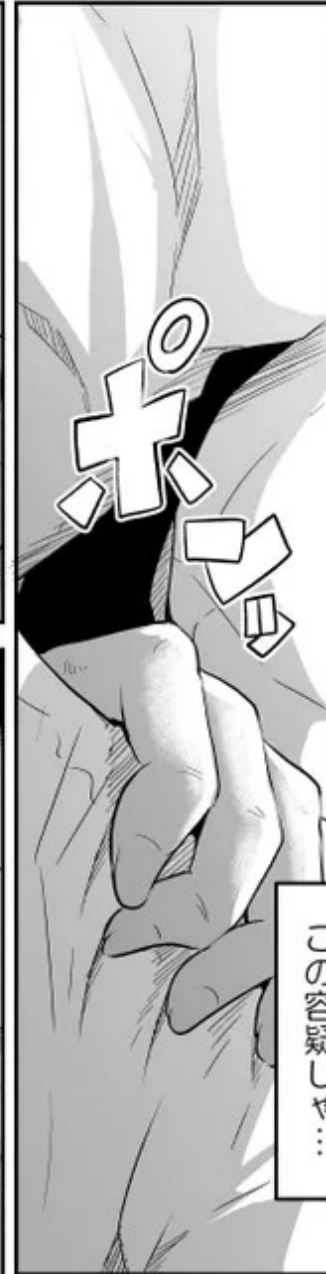
事故で片づけられた
この案件を

とある理由で
調べ直すことにした



可部さん？

フムフム



改めて見ても、やはり
不自然な点が多い

まず第一に
この容疑しゃ…



珍しいな…
いつも他人には
絡まないのに…



では、私の体を
取り調べてみますか？



えっ…

だって前回も今回も
隅々まで調べてもらって
何も出なかったんですよ

こほん…



私と実際にする以外
証明できない
じゃないですか



そう……

この連続腹上死、全てにこの女…

かみしのまりあ
上篠真理愛

が関わっている

どの被害者も彼女との性行為中に意識を失っている

質が悪いのは状況的には怪しいはずの彼女や被害者から死に起因する薬物等の物証が上がらなかったことだ

加えて、救命活動もきちんと行っておりそこを突くこともできない

今からいきますっ



何の為に
ここに来たんですか？

ま・さ・か

私に会いたかっただけ…
なんて言いませんよね(笑)

確かに、このまま帰って
しまつては、何をし「
ここまで来たのかわからない

だ、だが…

き、君は
容疑者で…

あら、でも一応
この件は正式に
終わったものでしょう？

だったら、
刑事さんと私は
ただの男と女…

スルッ
そういう関係になつても
問題ないのでは？

ねっ？

…



ねっつりと
絡みつく彼女の舌は
まるで生き物のよう

私の一物を
あらゆる角度から
包み込み

今までに
感じたことのない刺激が
全身を貫いた





谷風!!

ビクッ



ギン

ギン

被害者たちも
こんな…いや
これ以上の体験を……



頼んだ
ひったくりの件
どうなってる？

あ…

「あ」じゃねーだろ
しっかりしてくれよ

す、すみません

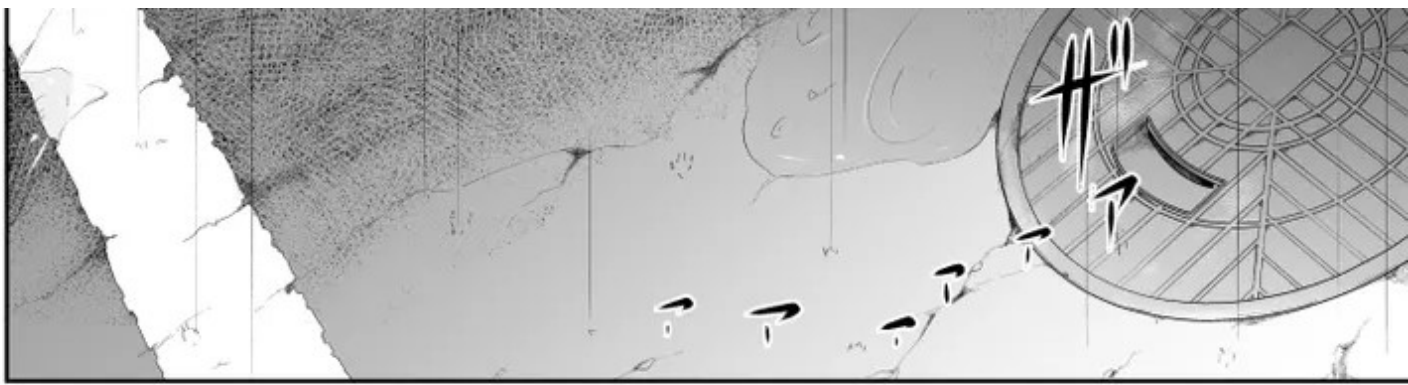


はあ



アアアッ





私は何を
しているんだ…

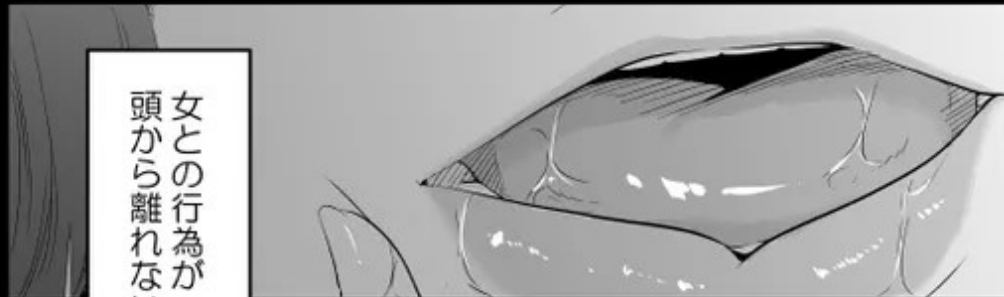


はあ…



仕事を終えた私は
その足で
上隣の自宅周辺を
張ることにした

あの日から
あの女が…



女との行為が
頭から離れない…

だあー



おかげで
分かったこともある

だがっ



集中しろ!!

いつまでも
浸るな私!!



赤の他人…
…ですら…

ギン

ギン

造作もないはずだ…

あの女なら
協力者を
作り出すことなんて

…あの女…
上篠真理愛なら…



フクッ

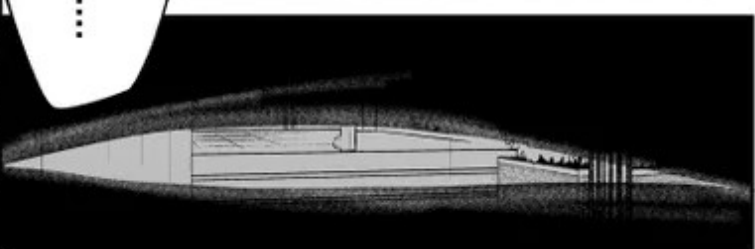
フクッ



筒…



たん…に…



……それじゃあ
今捜査してるのは

あなただけ……

夢のような
気だるげで
心地よい空間が

現実ではないと
私を錯覚させた

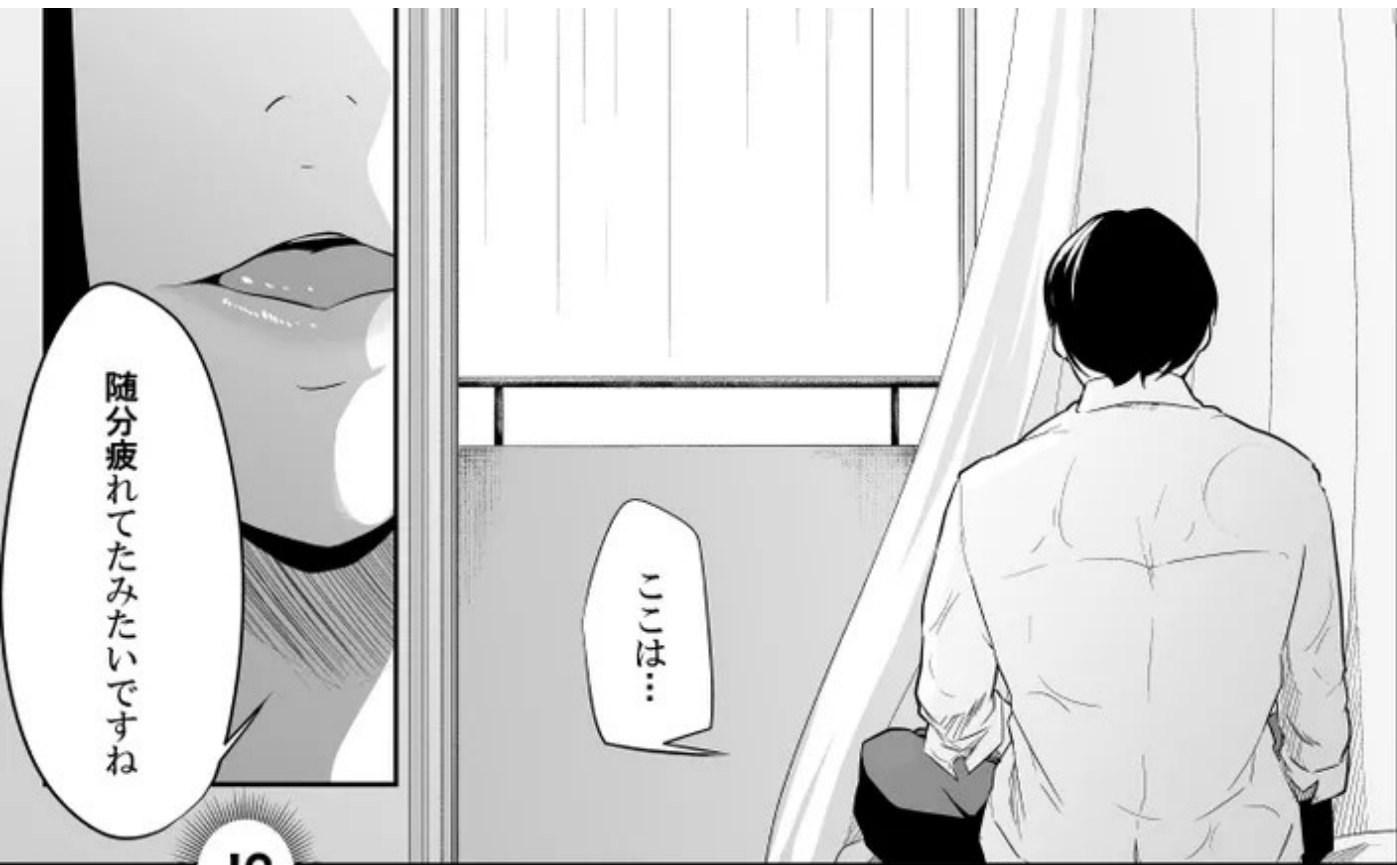
……どうして
刑事さんは……

この件を……

ときれときれに
聞こえてくる女の声だけが

妙に頭に残った……





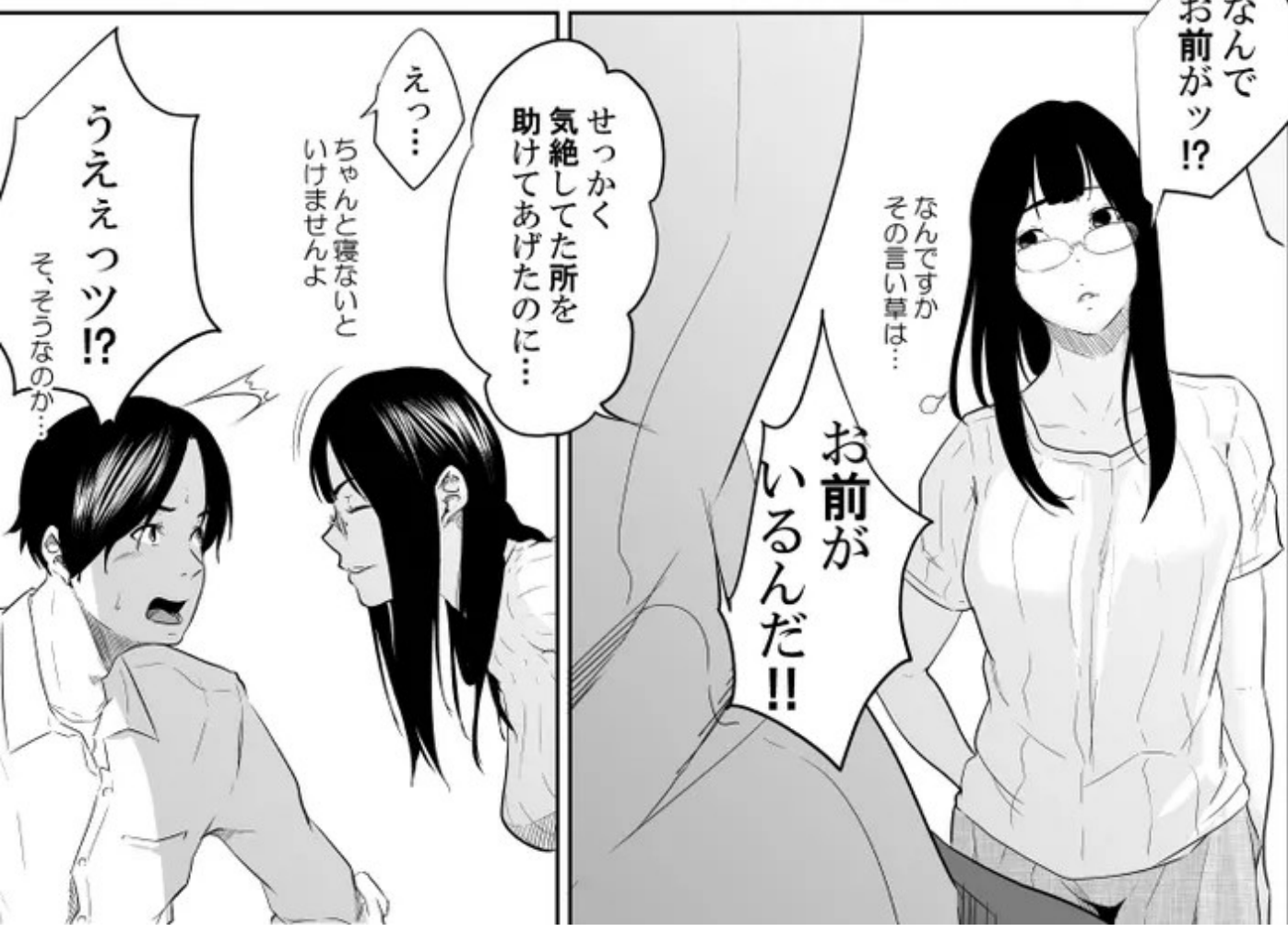
随分疲れてたみたいですね

ここは…

!?



なんでお前がッ!?



なんですかその言い草は…

お前が
いるんだ!!

せつかく
気絶してた所を
助けてあげたのに…

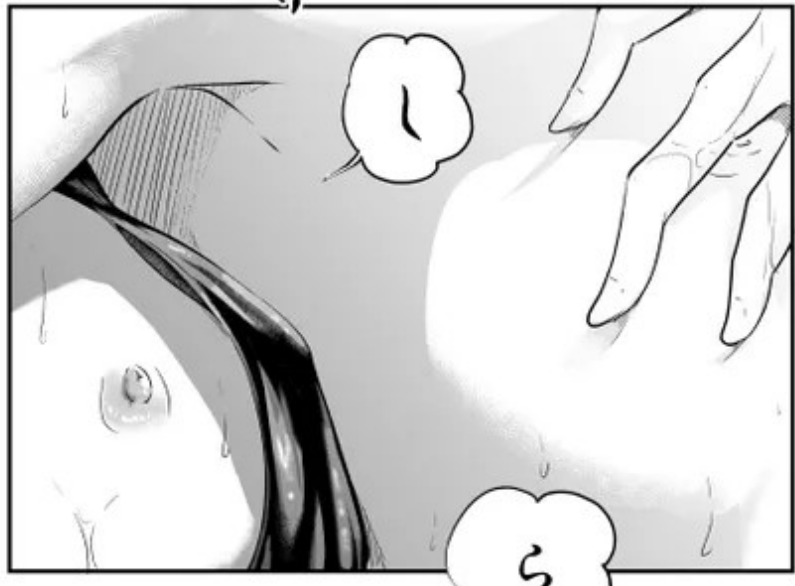
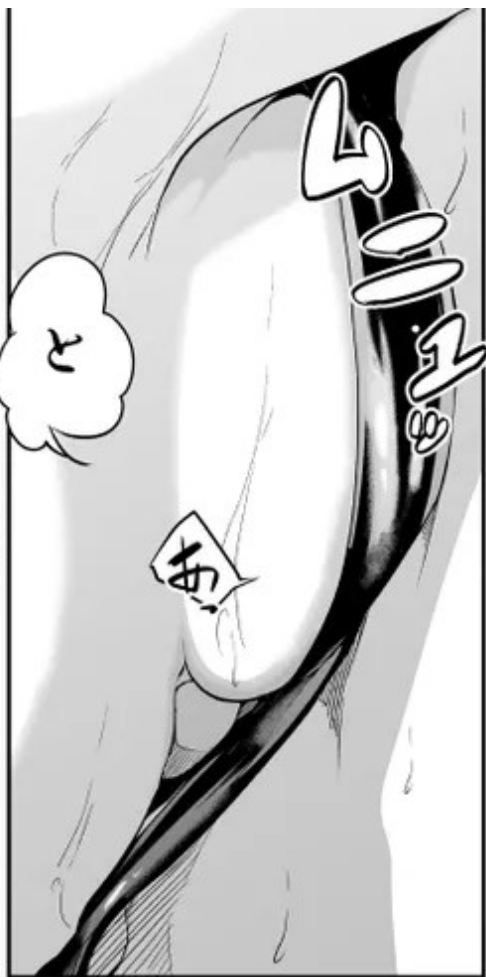
えっ…

ちゃんと寝ないと
いけませんよ

うええっツ!?

そ、そうなのか…







これがこの女の
手口なんだと
気が付きつつも

「もう一度だけ」

そんな考えが
頭をよぎった



私は...けいっ



私は...



ごめんなさい
何か言いました？

あっ

あれからどれくらい
経ったのだろう

彼女は私の絶頂を
絶妙なラインで刺激する

何度も

何度も

何度も

もう我慢できなかった

刑事さん

彼女の甘い声が
脳天を貫く

もっと奥を……

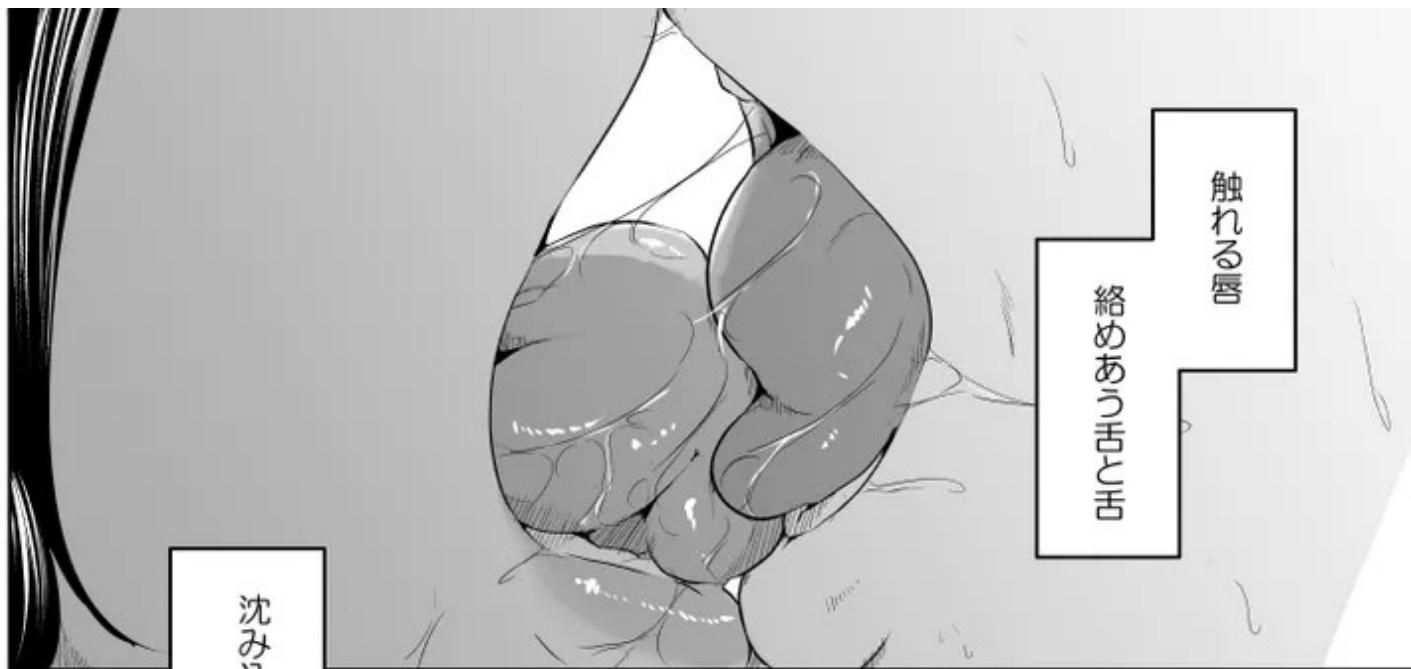
調べたくないですか？

言わずもがな…

射精することしか
考えられなくなっていた私は

されるがままに
彼女を受け入れた





触れる際

絡めあう舌と舌



沈み込むような柔肌に

背筋を逆撫でるような甘い声

触れ合うすべてが
私を私で無くしては



安心感

そこにあるのは
恐怖ではなく





一つになりたい

飲み込まれたい

捕食されたい



少なくとも
刑事のそれでは
なくなっていた……



母性に飢えた
赤子のように
求め続けるその姿は





しゅわッ

つああッ



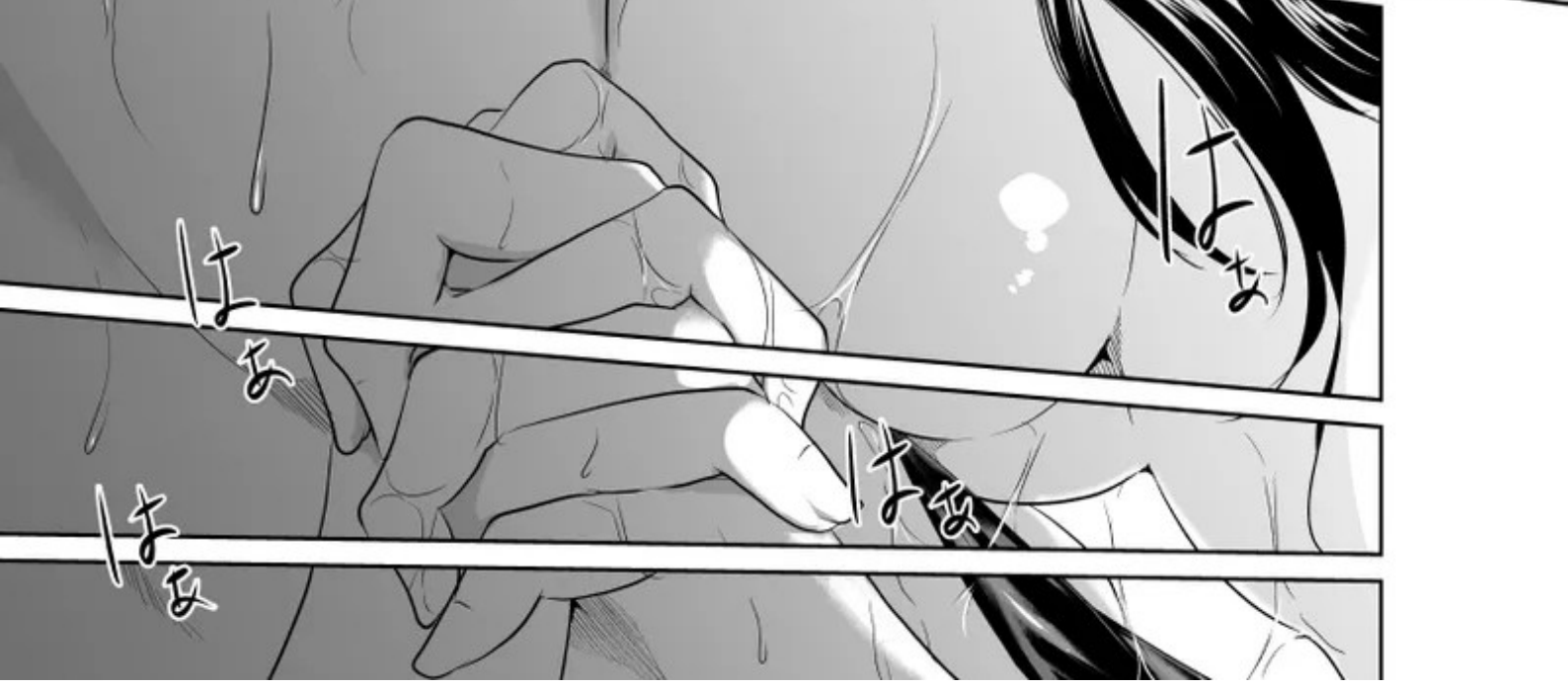
はっはっ



しゅわッ しゅわッ しゅわッ しゅわッ しゅわッ







こうなったら
状況証拠だけで……

フツッ

ぶわ……

私は何を……



何を
やってるんだ!!

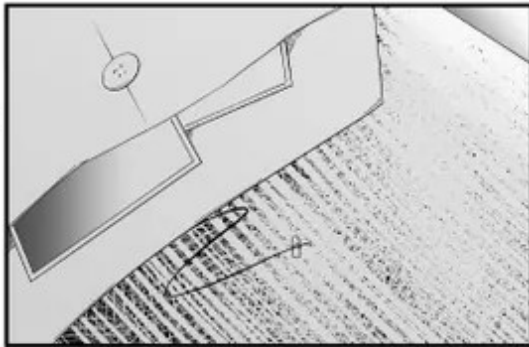
ガッ

あいつのために

真相を掴むと
決めただろうがッ!!

駄目だ
このままじゃ
こ、壊れちゃう





疑わしい女 墮落の章

2021年9月

疑わしい女

作者… モノクロイド

シリーズ… SocietyMemorys

本作品はフィクションであり
実在の人物、団体などとは関係ありません

本書の無断複写・複製・改ざん
web上へのアップロードを
禁止しています。



Twitter: @MonochroDouzin

「ポ○モンレジェンズ」楽しみですね。

あとがき

ご購入まことにありがとうございます。
いかがでしたでしょうか。
ご満足いただける内容であれば幸いです。

今回は、ずっと描いてみたかった「刑事×容疑者」です。
M男開発というより、SEXの快楽沼に墮とすイメージで
描いてみました。刑事をSEX中毒…いや真理愛中毒に…。

今作は、2部構成の前半となっております。
次回は、墮ちた刑事をさらに狂わせていきます。
お楽しみに。

次回作タイトル
「疑わしい女(狂乱の章)」

作品に関してご意見ご感想などがあれば、コメント
していただけるとうれしいです。お気軽にどうぞ。

モノクロイド



